

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で認め合い、励まし合い、支え合う子どもの育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.16

令和5年10月17日発行

文責 校長 市丸 明彦



モア スマイル



笑顔で最高の運動会でした

15日(日)は、過ごしやすい天候で、熱中症の心配もなく無事に運動会を終えることができました。来賓や地域、保護者の皆様には、早朝より最後まで応援をしていただき、ありがとうございました。全校児童が一致団結して、最高の運動会になるように、一人ひとりが自分の力を精一杯出し切っている様子をご覧いただけただのではないかと思います。

先日の全体練習の際には、全校児童にこのような話をしました。

「勝ちも負けでも立派な勝ち、
負けも負けでも立派な負け」

勝負には勝ち負けがつきものですが、負けたとしても、全力を出し切って一生懸命に、負けと分かっても潔く爽やかに、相手を褒めたたえることができたら、優れた負けとして考えられます。負けて悔しい気持ちも分かりますが、相手がいるからこそ勝負ができる。相手に対して礼儀正しく、お互いの頑張りを褒め合える、そのような勝負をしてもらいたいと思って話しました。

結果として、総合優勝赤組、応援合戦優勝赤組、一致団結賞赤組の結果になりましたが、どちらが優勝してもおかしくない勝負だったと思います。

子供達の頑張りや活躍、笑顔がたくさん見られた最高の運動会でした。

今後も、保護者や地域の皆様には、子供達の笑顔作りのために、ご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

